

新病院に期待する医療についてのご意見とその回答

	新病院に期待する医療についてのご意見	市民意見に対する回答
1	<p>5歳と2歳の子育てをしています。子供達がひどい脱水になって入院したり、ひじが外れて時間外や休日に病院で治療をしてもらったことがあります。その経験から、子供が重症になった時、入院できる病院であってほしいです。お盆やお正月も含め、休日・時間外でも、緊急・重症であればすぐ診られる病院であってほしいと思います。ママ達の間では、桑名市内は、時間外の小児はすぐ断られ、四日市まで行かなくてはならないといった話が飛び交います。</p> <p>桑名にはこの病院があるから安心だ、赤ちゃんからお年寄りまで、休日でも夜間でも、緊急な時、重症な時は、ここで必ず診てもらえるから安心だ、大丈夫だと思える病院を作ってほしいと思います。</p> <p>桑名で子供を産める場所が減っていると思います。産科、NICUや、不妊治療なども充実したらいいなと思います。</p> <p>これから年も取るし、いつガン、心臓病や脳卒中になるかも分かりません。そんな時、市内にしっかり診てもらえる病院があったら安心だし、便利だと思います。</p> <p>大きな病気をしたら四日市、名古屋、津などへ行かなくてはならないのではなく、家の近くで充実した医療が受けられたらいいなと思います。そうすれば、安心して桑名で暮らせると思います。</p> <p>病気になっても、けがをしても、この病院があるから大丈夫、と桑名のみんなが思えるような新しい病院づくりに期待しています。</p>	<p>昨年8月以来、桑名市の小児救急の受入れや入院治療、さらには平日夜間における応急診療所での診療ができなくなっていることについて、市民の皆様には大変ご不便をお掛けしています。特に子育てをされているお母さんにとっては、大きな不安をお持ちのことと思います。今年4月に桑名市総合医療センターがスタートしましたが、新病院ができるまでの間、産科・小児科につきましては、各病院の医師を集約して診療を行っていくことになっています。また、新病院では、診療所などからの紹介患者さんを中心とした外来診療と、救急や入院患者さんの受入れが十分に行えるよう、医師・看護師の確保などによる充実した体制をめざしています。</p> <p>そのほか、がんにつきましては、現在のところ桑名地域内で放射線治療が行われていませんので、放射線治療を行えるようにしていきたいと考えています。また、これまで行われておりました急性心筋梗塞や脳卒中に対する取り組みにつきましても、強化を行ってまいります。</p> <p>小児科・産婦人科に対する市の取り組みとしては、病気やけがへの対処、妊娠・出産・育児などの相談に応じ、アドバイスする24時間電話健康相談サービス「くわな健康・医療相談ダイヤル24」を開設しています。また、桑名市における小児医療提供体制を再構築するため、有識者で構成された小児医療対策会議からの提言を受け、桑名市総合医療センターで行っている研修医に対する資金貸与制度について、小児科をめざす研修医に対する貸与額を増額し、増額分を市が補助する制度を開始します。さらに、産婦人科医の確保のため、鈴鹿医療科学大学に市と総合医療センターによる寄附講座を設置し、寄附講座の一環として、総合医療センターの産婦人科において非常勤で診療が行なわれます。</p> <p>ご意見にありますように、大きな病気になっても桑名市総合医療センターがあるから大丈夫とっていただける病院づくりを目指してまいります。</p>
2	<p>桑名西医療センターでは、入院時にCS(ケアサポート)セットを利用できるようになったようで、大変便利だと思います。入院時に本人や家族の手間が軽減されて、とても安心できます。もし東医療センターでまだ利用できないのであれば、東医療センターでも利用できるようにしてほしいです。あと、多額の現金の持ち歩きも心配があるので、東医療センターでもクレジットカードでの医療費の支払いできるといいと思います。</p>	<p>現在のところ、東医療センターにおいて、CSセットは導入されていませんので、利用のご要望があったことをお伝えします。また、東医療センターにおけるクレジットカードでの医療費の支払いにつきましては、本年度には導入する予定であるとのこととです。</p>
3	<p>健康診断をきちんとやってもらえる施設とチャンスがよく分からなかったことがあります。予防医学を提供する健診センターを作ってほしいと思います。自分で受験すると自費が高く、そもそもこの病院へいこうかと悩んでいるうちに年月がたってしまうので、料金はできるだけリーズナブルにできたら受験者数も多くなると思います。</p> <p>言葉で〇〇様といわれるよりも、心ある態度、笑顔で対応ができるスタッフを養成してほしい。</p> <p>病院の清潔～特にトイレのにおいをなくしてほしい。入院病棟は畜尿をしているが本当に必要か検討して期間を短くするとか、自動採尿システムを入れるとか、感染対策上からも検討してください。シャワートイレはほしいです。</p> <p>桑名市全体で市民の健康を守る取り組みに力を入れてほしいと思います。新病院に期待する気持は沢山あります。設立して基礎をつくるという作業は本当に大変だとお察し申し上げます。頑張ってください。</p>	<p>新病院につきましては、急性期の主に入院医療を行う病院ですので、健診センターを作ってほしいというご意見を基本構想・基本計画に反映させるのは困難ですが、人間ドック・健(検)診を実施するために必要な施設・設備を整備し、継続的なフォローアップや生活改善等ができるよう管理体制を充実する方針です。</p> <p>患者さんへの対応につきましては、患者さんの立場になって対応ができるよう、接遇研修を強化することや、常に患者さん中心の医療提供を心掛けるため、患者さんとの信頼関係の構築に努めることを基本構想・基本計画に盛り込みたいと思います。</p> <p>病院の清潔さは大切なことですが、具体的な設備につきましては、設計の段階で検討されることになります。</p>

	新病院に期待する医療についてのご意見	市民意見に対する回答
4	<p>平成27年4月に桑名東医療センターと周辺地に新しい病院を整備するとありますが、大震災に備えて考えれば、市内は津波が来た時が心配です。高台の場所への建設は考えていないのですか。</p> <p>また、新病院建設後、今の市民病院は取り壊してしまうのですか。市民にもっと詳しい事を知らせてください。</p> <p>産婦人科医、小児科医の充実をお願いします。</p> <p>桑名市民が桑名市の病院で充実した治療を受けられることを期待します。</p>	<p>平成21年に実施されました「桑名市民の地域医療に関する意識調査」において、市民病院への交通の利便性が良くなく、駅から遠いところに立地しているのご意見が多かったこともあり、統合した桑名東医療センターとその周辺に整備することとしました。ご懸念されている浸水被害に対しては、病院機能の低下を最小限にとどめ、迅速に回復させることが大事であると考えます。そのためには、病院が活動する上で重要な受変電設備や自家発電設備、情報機器、また、患者さんの治療を行うために重要な手術室、放射線室、医薬材料室などにつきましては、被害を受ける可能性が低い場所に設置するなど、建設に当たっては十分に配慮します。</p> <p>新病院開院後は医療機能を新病院に集約しますので、現在の桑名西医療センターは、病院としては残りません。桑名市総合医療センターの限られた資産ですので、今後その財政に最大限寄与するよう、方針を決めていきます。</p> <p>産婦人科・小児科につきましては、市民の皆様にご不便をお掛けしています。桑名市総合医療センターでは、新病院ができるまでの間、各病院の医師を集約して診療を行っていくことになっていきます。また、新病院では、診療所などからの紹介患者さんを中心とした外来診療と、救急や入院患者さんの受入れが十分に行えるよう、医師・看護師の確保などによる充実した体制をめざしています。</p> <p>市の取り組みとしては、病気やけがへの対処、妊娠・出産・育児などの相談に応じ、アドバイスする24時間電話健康相談サービス「くわな健康・医療相談ダイヤル24」を開設しています。また、桑名市における小児医療提供体制を再構築するため、有識者で構成された小児医療対策会議からの提言を受け、桑名市総合医療センターで行っている研修医に対する資金貸与制度について、小児科をめざす研修医に対する貸与額を増額し、増額分を市が補助する制度を開始します。さらに、産婦人科医の確保のため、鈴鹿医療科学大学に市と総合医療センターによる寄附講座を設置し、寄附講座の一環として、総合医療センターの産婦人科において非常勤で診療が行なわれます。</p>
5	<p>現在、桑名市では小児救急がなく、また小児の入院施設もありません。新病院が出来るまでの間、病気や医療の正しい知識を付けるなど、親たちもできる努力はした上で、安心して子育てができる最低限の施設を作っていただきたいと思えます。</p> <p>入院できる小児科、小児救急がないのは、切実な問題だと思います。現状では市外、県外に入院することになり、母親たちは、毎日自宅とそれらを往復し、それができない時は入院をあきらめざるを得ません。小児の二次医療は、市内で診てもらえるようにしていただきたいです。</p> <p>また、予防接種の子供と病気の子どもが同じ場所で待たなくてもよいように、予防接種科があると安心です。そして、安心して子供を産める産科が必要です。</p> <p>この少子化の時代に、ありがたいことに桑名市は子供の数が増えていると聞きました。この地域で安心して子育てするために、またよりよい社会のために、以上のことを希望します。</p>	<p>現在、市内で小児の救急、入院の受入れができず、安心して出産できる環境が十分でない状況につきましては、大変ご不便をお掛けしています。桑名市総合医療センターでは、新病院ができるまでの間、各病院の医師を集約して診療を行っていくことになっていきます。また、新病院では、診療所などからの紹介患者さんを中心とした外来診療と、救急や入院患者さんの受入れが十分に行えるよう、医師・看護師の確保などによる充実した体制をめざしています。</p> <p>小児科・産婦人科に対する市の取り組みとしては、病気やけがへの対処、妊娠・出産・育児などの相談に応じ、アドバイスする24時間電話健康相談サービス「くわな健康・医療相談ダイヤル24」を開設しています。また、桑名市における小児医療提供体制を再構築するため、有識者で構成された小児医療対策会議からの提言を受け、桑名市総合医療センターで行っている研修医に対する資金貸与制度について、小児科をめざす研修医に対する貸与額を増額し、増額分を市が補助する制度を開始します。さらに、産婦人科医の確保のため、鈴鹿医療科学大学に市と総合医療センターによる寄附講座を設置し、寄附講座の一環として、総合医療センターの産婦人科において非常勤で診療が行なわれます。</p> <p>なお、今後、病院と診療所の役割分担がますます重要になりますことから、予防接種につきましては、新病院ではなく、かかりつけ医など診療所で受けていただくことをお願いします。</p>
6	<p>今は、小児医療が充実していないと思います。以前の山本総合病院では、先生ががんばってみえて、時間外や入院にも対応していました。今の東医療センターは、小児科の医師は大学から来た方でいつも違う方です。行く気になりません。先日、子供が日曜の夕方に胃腸風邪の症状で脱水の症状もあり、救急医療情報センターに電話すると、員弁と県外の病院を紹介されました。桑名市は立派な医療センターがあるのに、小児の入院も救急にも対応できないのはおかしいと思います。</p> <p>山本総合病院の頃の方が、受付や事務、看護師さん等のスタッフも良かったです。</p>	<p>小児科につきましては、桑名市総合医療センターでは、新病院ができるまでの間、各病院の医師を集約して診療を行っていくことになっていきます。また、新病院では、診療所などからの紹介患者さんを中心とした外来診療と、救急や入院患者さんの受入れが行えるよう、医師・看護師の確保などによる充実した体制をめざしています。</p> <p>市の取り組みとしては、病気やけがへの対処、妊娠・出産・育児などの相談に応じ、アドバイスする24時間電話健康相談サービス「くわな健康・医療相談ダイヤル24」を開設しています。また、桑名市における小児医療提供体制を再構築するため、有識者で構成された小児医療対策会議からの提言を受け、桑名市総合医療センターで行っている研修医に対する資金貸与制度について、小児科をめざす研修医に対する貸与額を増額し、増額分を市が補助する制度を開始します。</p> <p>患者さんへの対応につきましては、患者さんの立場になって対応ができるよう、接遇研修を強化することや、常に患者さん中心の医療提供を心掛けるため、患者さんとの信頼関係の構築に努めることを基本構想・基本計画に盛り込みたいと思います。</p>

	新病院に期待する医療についてのご意見	市民意見に対する回答
7	<p>多くの市民が新しい病院に大きな期待を持っています。  しかしながら、今回の意見募集の仕方には問題が多くあるようです。市の方で、こんな病院にしたいのですがどうかという提案型にしてもらわないと意見の出しようがありません。もうすでに場所も予算も決まっており、あれは駄目です、これも駄目ですが目に見えています。ちゃんとした説明会を市民にしてみてください。開院日も決まっているようですが、そんな発想では変な病院しかできません。しっかりとした構想・計画をまず出してください。それから市民に意見を聞いてください。今回の意見公募は、市民の意見を聞いたアリバイ作りとしか思えません。一から出直してください。</p>	<p>今回の意見募集につきましては、新病院基本構想・基本計画を策定する過程で、市民の皆様から新病院に期待する医療についてご意見を頂戴し、反映させていただくという主旨です。</p>
8	<p>安心して医療が受けられる、そのための医療サービスを提供すること等、地域医療の充実が市民が一番望んでいることだと認識しています。  公的病院を整備して充実を図らなければなりません。しかしながら現在桑名市が行なおうとしている手段は、その思いからどんどんかけ離れて行きつつあるように感じられます。  新病院を建設するためになぜ民間病院を買い取らなければならないのか、買取りのために市税を投入しなければならないのか問題を感じます。国から交付金を受ける算段を取られましたが、その時点でも市民の声が反映されていませんでした。  基本的構想・計画こそ十分な議論を行ない、市民に提示して意見を求めるべきです。どのような医療を求めているのか、市民にとってふさわしい病院像についてしっかりとした議論が必要です。開院する日が先に決定されており、そこに照準を合わせてのスケジュールが優先されており、今回の意見募集が行われましたが、十分に意見を反映させることができるのか疑問です。練り上げの時間不足ではないでしょうか。基本にすべきことが何ら示されていません。  期待する医療について意見募集されましたが、基本構想・計画を提示してください。  6月議会では、周辺地の用地買収が議案にありますが、建設のためにどれだけの用地が必要なのか不明であり、隣接する用地を購入することになっていますが、飛び地です。計画性を疑います。今後、隣地の方へはどのような配慮があるのでしょうか。(日照について問題はありますか)  東医療センターへの新病院の建設は、災害時に対して安全性が保てるのか、立地場所に問題があるのではないかと疑問視する声、不安な声があります。  西医療センターは今後どのようにするのですか。周辺の方は不便になっていくのではないかと声を聞きます。  公的病院としての役割を十分に果たせる病院を求めます。地域の中で市民の命と健康を守ることのできる岩を確保することを強く求めるものです。</p>	<p>今回の意見募集につきましては、新病院基本構想・基本計画を策定する過程で、市民の皆様から新病院に期待する医療についてご意見を頂戴し、反映させていただくという主旨です。  災害時の安全性につきましては、病院機能の低下を最小限にとどめ、迅速に回復させられるよう、建設に当たっては十分に配慮します。  新病院開院後は医療機能を新病院に集約しますので、現在の桑名西医療センターは、病院としては残りません。桑名市総合医療センターの限られた資産ですので、今後その財政に最大限寄与するよう、方針を決めていきます。</p>
9	<p>平成20年頃、当時の市民病院だったが、看護師の態度が悪く、廊下の真中をそっくり返って歩く者もいた。えらそうに見える。こちらがよけて通ることになる。中には親切な方もおられるが、入院時の扱いも良くなかった。もっと愛情を持って病人にかかわってほしいです。3病院が一緒になり、大きくなって、中身の看護師が変わらなければ同じだと思う。患者に対しての心がまえを勉強してほしいです。</p>	<p>患者さんへの対応につきましては、患者さんの立場になって対応ができるよう、接遇研修を強化することや、常に患者さん中心の医療提供を心掛けるため、患者さんとの信頼関係の構築に努めることを基本構想・基本計画に盛り込みたいと思います。</p>
10	<p>小児科の夜間救急受け入れ体制の充実をお願いします。  子を持つ親として、桑名市の夜間小児受け入れに不安を感じます。  周囲からも同様な不安の声を多々耳にします。  ぜひこの機会に検討をお願いします。</p>	<p>小児科につきましては、桑名市総合医療センターでは、新病院ができるまでの間、各病院の医師を集約して診療を行っていくことになっています。また、新病院では、診療所などからの紹介患者さんを中心とした外来診療と、救急や入院患者さんの受け入れが十分に行えるよう、医師・看護師の確保などによる充実した体制をめざしています。  市の取り組みとしては、病気やけがへの対処、妊娠・出産・育児などの相談に応じ、アドバイスする24時間電話健康相談サービス「くわな健康・医療相談ダイヤル24」を開設しています。また、桑名市における小児医療提供体制を再構築するため、有識者で構成された小児医療対策会議からの提言を受け、桑名市総合医療センターで行っている研修医に対する資金貸与制度について、小児科をめざす研修医に対する貸与額を増額し、増額分を市が補助する制度を開始します。</p>

	新病院に期待する医療についてのご意見	市民意見に対する回答
11	<p>患者の救急受入拒否によるたらい回しが現実にある。かかり付けの病院へ救急搬送を依頼しても、受け入れ拒否されたことがあった。他の病院へ搬送され、また一から検査、診察、レントゲン等になって時間もかかり、体力も高齢ということで心配でした。</p> <p>又、退院後の月1回外来検診で、予約してあるにもかかわらず30分、1時間、2時間以上待ちは当たり前だった。長時間院内で待っていると、つらさと疲れが出ます。もう少し科の医師を増やすか、スムーズにしてほしい。</p>	<p>新病院における救急につきましては、救急車で搬送される患者さんおよび直接来院される患者さんをすべて診られるような、しっかりした受入れ体制を構築します。また、動線の確保や医療スタッフのレベルアップなどを図り、待ち時間の短縮に努めるよう基本構想・基本計画に盛り込みます。</p>
12	<p>今の桑名の医療センターに対しては、適切な処置が受けられず、休日に診察を拒否され、その後救急車を呼んで搬送された病院では緊急手術が必要な症状と分かったことがあり、不信感しかありません。総合医療センターなんて名前ばかりで、何が以前と変わったのでしょうか。医療の質はどうなのでしょう。何故、救急医療はおざなりなのでしょう。</p> <p>新病院は、高度で専門的な医療(急性期医療)を提供するとも書かれています。是非、救急医療センターのある病院にして下さい。患者の訴えに真摯に耳を傾けてくれる優しい病院にして下さい。安心して医療を確保して下さい。</p> <p>また、子供を持つ親として、小児科の救急医療は一刻も早く始めて下さい。私共の不信感が払拭されることを新病院に期待します。</p>	<p>新病院における救急につきましては、救急車で搬送される患者さんおよび直接来院される患者さんをすべて診られるような、しっかりした受入れ体制を構築します。小児救急医療につきましては、桑名市総合医療センターでは、新病院ができるまでの間、各病院の医師を集約して診療を行っていただくことになっています。また、新病院では、診療所などからの紹介患者さんを中心とした外来診療と、救急や入院患者さんの受入れが十分に行えるよう、医師・看護師の確保などによる充実した体制をめざしています。</p> <p>小児科に対する市の取り組みとしては、病気やけがへの対処、妊娠・出産・育児などの相談に応じ、アドバイスする24時間電話健康相談サービス「くわな健康・医療相談ダイヤル24」を開設しています。また、桑名市における小児医療提供体制を再構築するため、有識者で構成された小児医療対策会議からの提言を受け、桑名市総合医療センターで行っている研修医に対する資金貸与制度について、小児科をめざす研修医に対する貸与額を増額し、増額分を市が補助する制度を開始します。</p>